

## 第9 育児・介護をしている者の就業状態

### 1 育児をしている者の就業状態

#### (1) 有業者の育児の有無及び育児休業等制度の利用状況

「育児をしている」は、102万9千人、うち「育児休業等制度」の利用者は、39万3千人  
有業者のうち育児をしている者は102万9千人（構成比12.4%）で、そのうち「育児休業  
等制度の利用あり」は、39万3千人（同4.7%）、「育児休業等制度の利用なし」は62万9  
千人（同7.6%）となっている。

男女別にみると、「育児をしている」は男性56万7千人（同12.5%）、女性46万2千人（同  
12.3%）となっており、そのうち「育児休業等制度の利用あり」は、男性が15万2千人（同  
3.4%）、女性は24万1千人（同6.4%）となっている。

全国と比べると有業者のうち「育児をしている」の構成比は、全国の12.2%に対し、都は  
12.4%と0.2ポイント上回っている。

「育児休業等制度の利用あり」の構成比は、全国の3.5%に対し、都は4.7%と1.2ポ  
イント上回っている。

（表9-1、地域編第120-1表）

表9-1 有業者の育児の有無及び育児休業等制度の利用状況

（単位 千人、%）

区 分		東京都			全国		
		総 数	男	女	総 数	男	女
実数	有業者	8,297	4,533	3,764	67,060	36,706	30,354
	育児をしている	1,029	567	462	8,214	4,386	3,827
	育児休業等制度の利用あり	393	152	241	2,362	801	1,561
	育児休業等制度の利用なし	629	413	216	5,802	3,560	2,242
	育児をしていない	7,097	3,864	3,233	57,548	31,535	26,013
構成比	有業者	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	育児をしている	12.4	12.5	12.3	12.2	12.0	12.6
	育児休業等制度の利用あり	4.7	3.4	6.4	3.5	2.2	5.1
	育児休業等制度の利用なし	7.6	9.1	5.7	8.7	9.7	7.4
	育児をしていない	85.5	85.2	85.9	85.8	85.9	85.7

注) 「育児休業等制度」…育児休業、短時間勤務、子の看護休暇など

## (2) 育児休業等制度別の利用状況

### 「育児休業制度」、「フレックス・時差出勤」、「短時間勤務制度」の順に多い

育児休業等制度の利用状況を制度別にみると、「育児休業制度の利用あり」が最も多く21万6千人（「育児休業等制度の利用あり」に占める割合55.2%）、次いで「フレックス・時差出勤の利用あり」が10万8千人（同27.5%）、「短時間勤務制度の利用あり」が10万6千人（同26.9%）の順となっている。

男女別にみると、男性は「フレックス・時差出勤の利用あり」が最も多く6万9千人（同45.5%）、次いで「育児休業制度の利用あり」が5万7千人（同37.4%）、「子の看護休暇制度の利用あり」が4万1千人（同27.0%）の順となっている。女性は「育児休業制度の利用あり」が最も多く16万人（同66.3%）、次いで「短時間勤務制度の利用あり」が9万6千人（同40.0%）、「子の看護休暇制度の利用あり」が4万7千人（同19.3%）の順となっている。

割合について制度別にみると、総数では「フレックス・時差出勤の利用あり」、「残業の免除・制限の利用あり」、「育児休業制度の利用あり」の順に3つの区分で全国を上回っている。

（表9-2、地域編第121表）

表9-2 雇用者における育児休業等制度利用状況の内訳

（単位 千人、%）

区分	東京都			全国			
	総数	男	女	総数	男	女	
実数	育児休業等制度の利用あり	392	152	241	2,357	800	1,557
	育児休業制度の利用あり	216	57	160	1,299	301	998
	短時間勤務制度の利用あり	106	9	96	650	52	598
	子の看護休暇制度の利用あり	87	41	47	570	245	325
	残業の免除・制限の利用あり	39	9	31	161	39	122
	フレックス・時差出勤の利用あり	108	69	39	388	258	129
	その他の制度の利用あり	15	9	6	111	72	39
割合	育児休業等制度の利用あり	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	育児休業制度の利用あり	55.2	37.4	66.3	55.1	37.6	64.1
	短時間勤務制度の利用あり	26.9	6.1	40.0	27.6	6.5	38.4
	子の看護休暇制度の利用あり	22.3	27.0	19.3	24.2	30.6	20.9
	残業の免除・制限の利用あり	9.9	5.6	12.7	6.8	4.8	7.8
	フレックス・時差出勤の利用あり	27.5	45.5	16.2	16.4	32.3	8.3
	その他の制度の利用あり	3.9	6.1	2.5	4.7	9.0	2.5

注) 複数回答となっており、「育児休業等制度の利用あり」の合計と内訳は一致しない。

### (3) テレワークの実施状況

育児をしている有業者に占める実施した者の割合は、男性が62.1%、女性が45.9%  
実施頻度の構成比は「20%未満」が32.9%で最も多く、次いで「80%以上」28.7%

育児をしている有業者のテレワークの実施状況をみると、「テレワークを実施した」は56万3千人となっている。

男女別にみると、男性は35万2千人（有業者に占めるテレワークを実施した者の割合62.1%）、女性は21万2千人（同45.9%）となっており、男女とも、育児をしていない有業者に比べテレワークを実施した割合が高くなっている。

（表2-3（再掲）、地域編第123表）

テレワークの実施頻度をみると、「20%未満」が18万5千人（構成比32.9%）で最も多く、次いで「80%以上」が16万1千人（同28.7%）となっている。

男女別にみると、男性が「20%未満」13万3千人（同38.0%）で最も多く、次いで「80%以上」7万9千人（同22.5%）、女性が「80%以上」8万3千人（同39.1%）で最も多く、次いで「20%未満」5万2千人（同24.5%）となっている。

実施頻度の構成比について都と全国を比べると、テレワークの実施頻度は、男性が「20～40%未満」、「40～60%未満」、「60～80%未満」、「80%以上」で全国を上回り、女性は「40～60%未満」、「60～80%未満」、「80%以上」で全国を上回っている。

（表9-3、図9-1、地域編第123表）

表2-3 育児をしている有業者に占めるテレワーク実施の有無（再掲）

（単位 千人、%）

区 分	東京都			有業者に占める テレワークを 実施した者の 割合	全国 有業者に占める テレワークを 実施した者の 割合
	有業者	テレワークを 実施した	テレワークを 実施していな い		
総数	8,297	3,302	4,909	40.2	19.1
育児をしている	1,029	563	464	54.8	27.0
育児をしていない	7,097	2,709	4,345	38.4	18.0
男	4,533	2,036	2,446	45.4	23.2
育児をしている	567	352	215	62.1	33.4
育児をしていない	3,864	1,665	2,169	43.4	21.9
女	3,764	1,266	2,463	34.0	14.1
育児をしている	462	212	249	45.9	19.8
育児をしていない	3,233	1,045	2,176	32.4	13.3

注) 有業者に占める実施した者の割合は、テレワーク実施の有無等が不詳の者を除いて算出している。

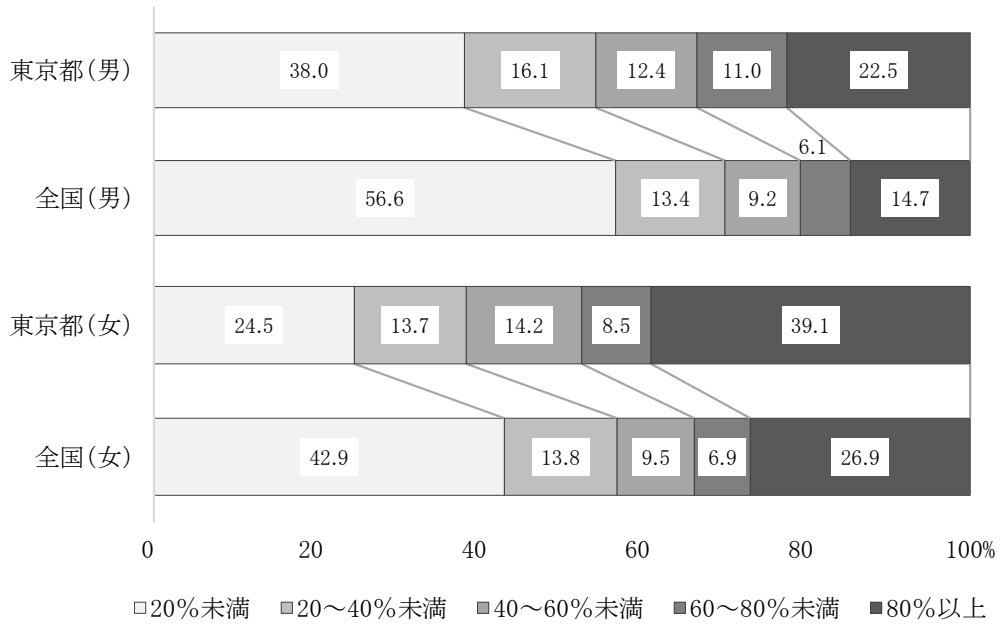
表9-3 育児をしている者のテレワーク実施頻度

(単位:千人、%)

区 分			テレワークを 実施した	過去1年間におけるテレワークの頻度				
				20%未満	20~40%未満	40~60%未満	60~80%未満	80%以上
実 数	東 京 都	総数	563	185	86	74	57	161
		男	352	133	57	44	39	79
		女	212	52	29	30	18	83
	全 国	総数	2,218	1,149	300	206	141	418
		男	1,461	825	195	135	90	214
		女	758	324	105	72	52	204
構 成 比	東 京 都	総数	100.0	32.9	15.2	13.1	10.0	28.7
		男	100.0	38.0	16.1	12.4	11.0	22.5
		女	100.0	24.5	13.7	14.2	8.5	39.1
	全 国	総数	100.0	51.9	13.5	9.3	6.4	18.9
		男	100.0	56.6	13.4	9.2	6.1	14.7
		女	100.0	42.9	13.8	9.5	6.9	26.9

注)構成比算出の際に、過去1年間におけるテレワークの頻度が不詳の者は含めていない。

図9-1 育児をしている者の過去1年間におけるテレワーク実施頻度



## 2 介護をしている者の就業状態

### (1) 有業者の介護の有無及び介護休業等制度の利用状況

「介護をしている」は42万8千人、うち「介護休業等制度」の利用者は、5万4千人

有業者のうち介護をしている者は42万8千人（構成比5.2%）で、そのうち「介護休業等制度の利用あり」は、5万4千人（同0.6%）、「介護休業等制度の利用なし」は36万6千人（同4.4%）となっている。

男女別にみると、「介護をしている」は男性19万2千人（同4.2%）、女性23万6千人（同6.3%）となっており、そのうち「介護休業等制度の利用あり」は、男性が2万3千人（同0.5%）、女性は3万1千人（同0.8%）となっている。

全国と比べると、有業者のうち「介護をしている」の構成比は、全国の5.4%に対し、都は5.2%と0.2ポイント下回っている。

「介護休業等制度の利用あり」の構成比は全国、都ともに0.6%となっている。

（表9-4、地域編第128-1表）

表9-4 有業者の介護の有無及び介護休業等制度の利用状況

（単位 千人、%）

区分		東京都			全国		
		総数	男	女	総数	男	女
実数	有業者	8,297	4,533	3,764	67,060	36,706	30,354
	介護をしている	428	192	236	3,646	1,566	2,081
	介護休業等制度の利用あり	54	23	31	375	166	209
	介護休業等制度の利用なし	366	167	198	3,239	1,384	1,854
	介護をしていない	7,672	4,226	3,446	62,030	34,306	27,724
構成比	有業者	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	介護をしている	5.2	4.2	6.3	5.4	4.3	6.9
	介護休業等制度の利用あり	0.6	0.5	0.8	0.6	0.5	0.7
	介護休業等制度の利用なし	4.4	3.7	5.3	4.8	3.8	6.1
	介護をしていない	92.5	93.2	91.5	92.5	93.5	91.3

注)「介護休業等制度」…介護休業、短時間勤務、介護休暇など

## (2) 介護休業等制度別の利用状況

### 「介護休暇制度」、「フレックス・時差出勤」、「短時間勤務制度」の順に多い

介護休業等制度の利用状況を制度別にみると、「介護休暇制度の利用あり」が最も多く2万6千人（「介護休業等制度の利用あり」に占める割合47.8%）、次いで「フレックス・時差出勤の利用あり」が1万6千人（同30.0%）、「短時間勤務制度の利用あり」が1万人（同18.0%）の順となっている。

男女別にみると、男性は「介護休暇制度の利用あり」が最も多く9千人（同38.6%）、次いで「フレックス・時差出勤の利用あり」が8千人（同34.1%）となっている。女性は「介護休暇制度の利用あり」が最も多く1万7千人（同54.5%）、次いで「フレックス・時差出勤の利用あり」が8千人（同26.8%）となっている。

割合について制度別にみると、総数では「フレックス・時差出勤の利用あり」、「介護休暇制度の利用あり」、「介護休業制度の利用あり」の順に3つの区分で全国を上回っている。

（表9-5、地域編第129表）

表9-5 雇用者における介護休業等制度利用状況の内訳

（単位 千人、%）

区分	東京都			全国			
	総数	男	女	総数	男	女	
実数	介護休業等制度の利用あり	53	22	31	372	165	208
	介護休業制度の利用あり	8	2	6	51	21	29
	短時間勤務制度の利用あり	10	4	6	75	24	51
	介護休暇制度の利用あり	26	9	17	145	63	82
	残業の免除・制限の利用あり	2	1	1	24	12	12
	フレックス・時差出勤の利用あり	16	8	8	73	40	34
	その他の制度の利用あり	8	4	4	67	31	37
割合	介護休業等制度の利用あり	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	介護休業制度の利用あり	14.8	9.9	18.4	13.6	12.9	14.1
	短時間勤務制度の利用あり	18.0	17.0	18.7	20.1	14.4	24.6
	介護休暇制度の利用あり	47.8	38.6	54.5	38.9	38.2	39.4
	残業の免除・制限の利用あり	3.4	4.5	2.6	6.6	7.5	5.8
	フレックス・時差出勤の利用あり	30.0	34.1	26.8	19.7	24.1	16.2
	その他の制度の利用あり	15.2	18.4	12.9	18.1	18.7	17.6

注) 複数回答となっており、「介護休業等制度の利用あり」の合計と内訳は一致しない。

### (3) テレワークの実施状況

介護をしている有業者に占める実施した者の割合は、男性が44.1%、女性が26.4%  
 実施頻度の構成比は「20%未満」が45.2%で最も多く、次いで「80%以上」21.9%

介護をしている有業者のテレワークの実施状況をみると、「テレワークを実施した」は14万6千人となっている。

男女別にみると、男性は8万4千人（有業者に占めるテレワークを実施した者の割合44.1%）、女性は6万2千人（同26.4%）となっており、男女とも、介護をしていない有業者に比ベテレワークを実施した割合が低くなっている。

（表 2-4（再掲）、地域編第 131 表）

テレワークの実施頻度をみると、「20%未満」が6万6千人（構成比45.2%）で最も多く、次いで「80%以上」が3万2千人（同21.9%）となっている。

男女別にみると、男性が「20%未満」4万人（同48.0%）で最も多く、次いで「80%以上」1万7千人（同19.7%）、女性が「20%未満」2万6千人（同41.5%）で最も多く、次いで「80%以上」1万6千人（同24.9%）となっている。

実施頻度の構成比について都と全国を比べると、テレワークの実施頻度は、男性が「40～60%未満」、「60～80%未満」、「80%以上」で全国を上回り、女性は「20～40%未満」、「40～60%未満」、「80%以上」で全国を上回っている。

（表 9-6、図 9-2、地域編第 131 表）

表2-4 介護をしている有業者に占めるテレワーク実施の有無（再掲）

（単位 千人、%）

区 分	東京都			有業者に占める テレワークを 実施した者の 割合	全国 有業者に占める テレワークを 実施した者の 割合
	有業者	テレワークを 実施した	テレワークを 実施していな い		
総数	8,297	3,302	4,909	40.2	19.1
介護をしている	428	146	280	34.3	18.5
介護をしていない	7,672	3,120	4,513	40.9	19.2
男	4,533	2,036	2,446	45.4	23.2
介護をしている	192	84	107	44.1	26.2
介護をしていない	4,226	1,929	2,270	45.9	23.2
女	3,764	1,266	2,463	34.0	14.1
介護をしている	236	62	173	26.4	12.7
介護をしていない	3,446	1,192	2,243	34.7	14.2

注) 有業者に占める実施した者の割合は、テレワーク実施の有無等が不詳の者を除いて算出している。

表9-6 介護をしている者のテレワーク実施頻度

(単位:千人、%)

区 分			テレワークを 実施した	過去1年間におけるテレワークの頻度				
				20%未満	20~40%未満	40~60%未満	60~80%未満	80%以上
実数	東京都	総数	146	66	20	15	13	32
		男	84	40	10	9	8	17
		女	62	26	10	6	5	16
	全国	総数	670	351	98	56	53	108
		男	407	219	58	35	33	60
		女	263	132	40	21	20	48
構成比	東京都	総数	100.0	45.2	13.8	10.5	8.6	21.9
		男	100.0	48.0	11.6	11.1	9.6	19.7
		女	100.0	41.5	16.7	9.5	7.4	24.9
	全国	総数	100.0	52.8	14.7	8.4	7.9	16.3
		男	100.0	54.2	14.3	8.7	8.0	14.8
		女	100.0	50.5	15.3	7.9	7.6	18.6

注) 構成比算出の際に、過去1年間におけるテレワークの頻度が不詳の者は含めていない。

図9-2 介護をしている者の過去1年間におけるテレワーク実施頻度

